

舌下免疫療法のご説明 (シダキュア)



AN EAR, NOSE AND THROAT CLINIC.

HIRAGAKI CLINIC

木冬みみはなのびくクリニック

舌下免疫療法を
はじめる患者さまに
知っておいて欲しいこと

アレルゲン免疫療法とは？

アレルゲン免疫療法は減感作療法とも呼ばれ、
アレルギーの原因である
アレルゲンを少量から投与することで、
体をアレルゲンに慣らし、
アレルギー症状を和らげる治療法です。

※アレルゲンとは・・・

アレルギー症状を引き起こす原因
となるものです。

アレルギー免疫療法の特徴は？

アレルギー症状を治したり、
長期にわたり症状をおさえる
可能性のある治療法です。

また、症状が完全におさえられない場合でも、
症状を和らげ、お薬の使用量を減らすことも
期待できます。

アレルギー免疫療法の特徴は？

アレルギー反応を起こす可能性があり、
まれに**重篤な症状が発現する可能性がある**

治療は**3～5年と長期間**かかる

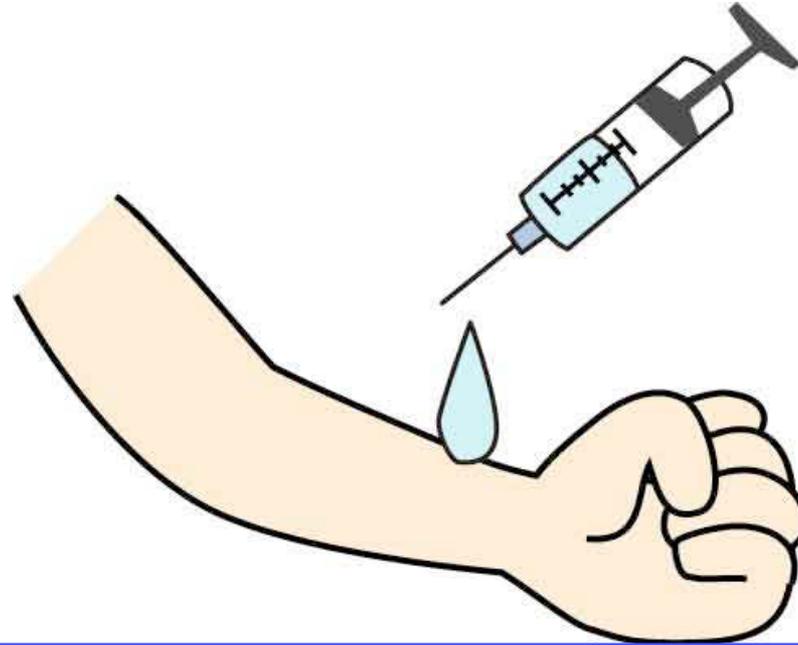
全ての患者さんに効果が期待できるわけではない

舌下免疫療法とは？



アレルギーを含む治療薬を舌の下で1日1錠、
1分間保持し、その後飲み込んでいただき、
アレルギー症状を治療する
アレルギー免疫療法の一つです。

舌下免疫療法とは？



注射で治療する皮下免疫療法とは違い、
このような特徴があります。

- ① 注射の痛みがありません。
- ② 自宅で服用できます。

舌下免疫療法とは？

1-7日用



8日以降用



シダキュアは、スギ花粉症に対する舌下投与のアレルゲン免疫療法薬です。
この治療薬を用います。

舌下免疫療法とは？

1-7日用



8日以降用



シダキュアは
スギ花粉が飛散していない時期も含め
毎日服用します。

シダキュアによる治療で得られる効果は？

くしゃみ、鼻水、鼻づまりの改善

涙目、目のかゆみの改善

アレルギー治療薬の減量

生活の質の改善

シダキュアによる治療が受けられない方は？

なお、気をつけていただきたいことは

シダキュアの治療対象は、

スギ花粉症患者であり、

スギ花粉以外が病因アレルゲンである場合は

治療対象ではありません。

シダキュアによる治療が受けられない方は？

その他に以下のような方は
シダキュアによる治療を受けることができません。

原則 5 歳未満の小児の方

このお薬でショックを起こしたことがある方

重い気管支喘息の方

悪性腫瘍（がん）や、免疫系の病気がある方

シダキュアによる治療に注意が必要な方は？

以下のいずれかが当てはまる方は
治療に際して注意が必要です。

アレルギーを使った治療や検査、
またはスギ花粉を含んだ食べ物によって
アレルギー症状を起こしたことがある方

気管支喘息の方

高齢の方

他の減感作療法薬との併用される方

シダキュアによる治療に注意が必要な方は？

以下のいずれかが当てはまる方は
治療に際して注意が必要です。

妊婦の方、授乳中の方

抜歯や口の中の術後、または
口の中に傷や炎症などがある方

重症の心疾患、肺疾患及び高血圧症がある方

シダキュアによる治療に注意が必要な方は？

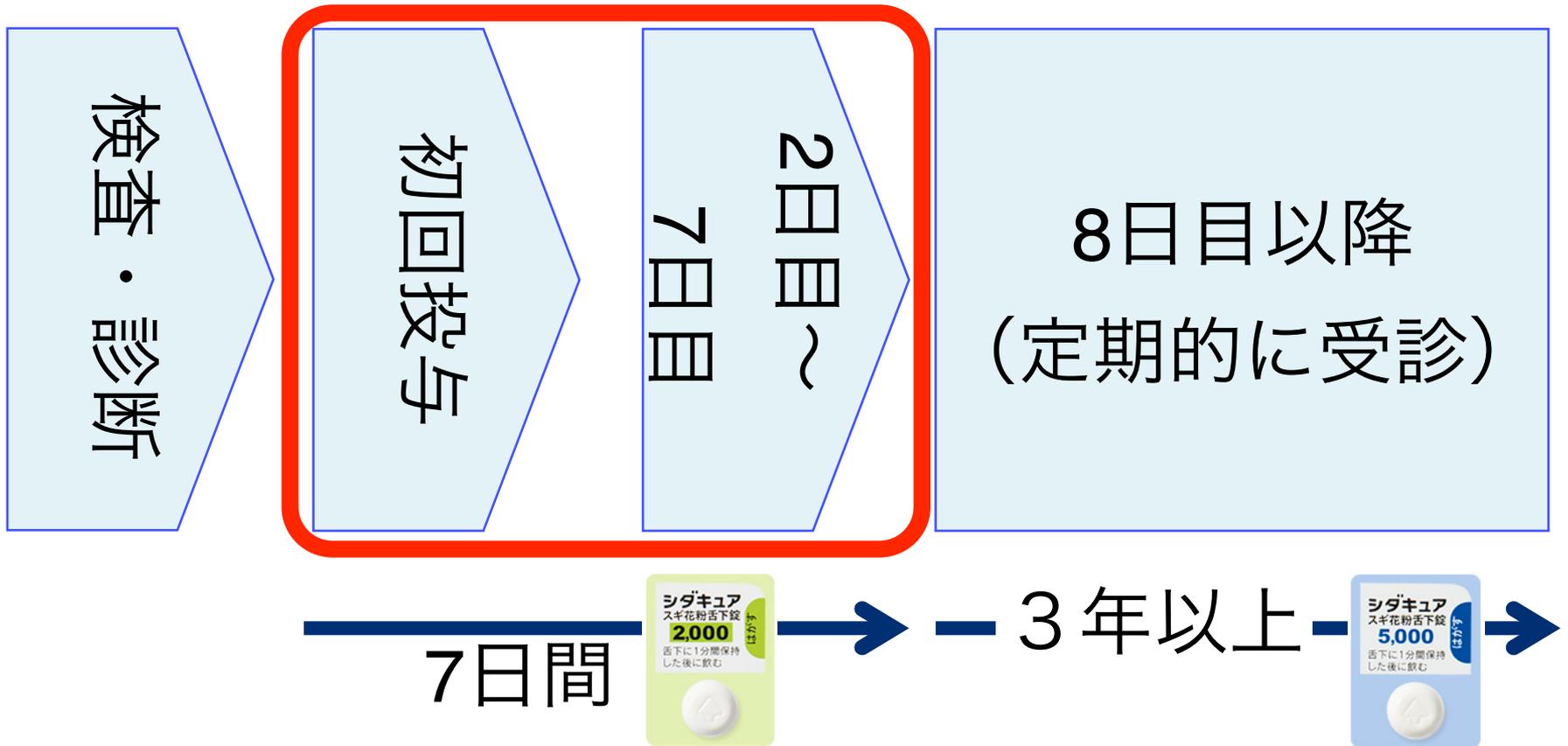
以下のいずれかが当てはまる方は
治療に際して注意が必要です。

他に服用中のお薬がある方
(非選択的 β 遮断薬、三環系抗うつ薬 etc)

全身性ステロイド薬の投与を受けている方

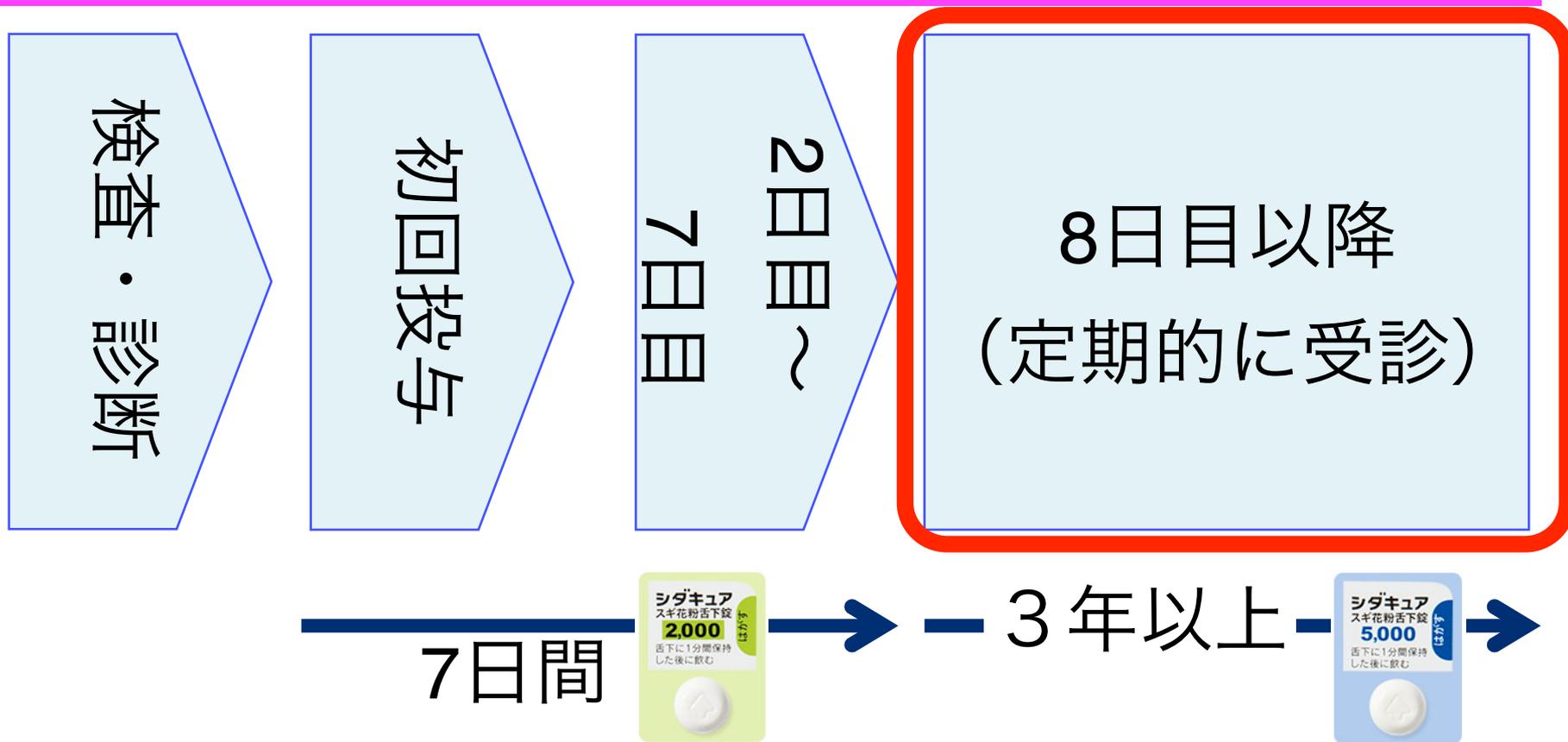
スギ花粉以外のアレルゲンに
対しても反応性が高い方

治療のスケジュール



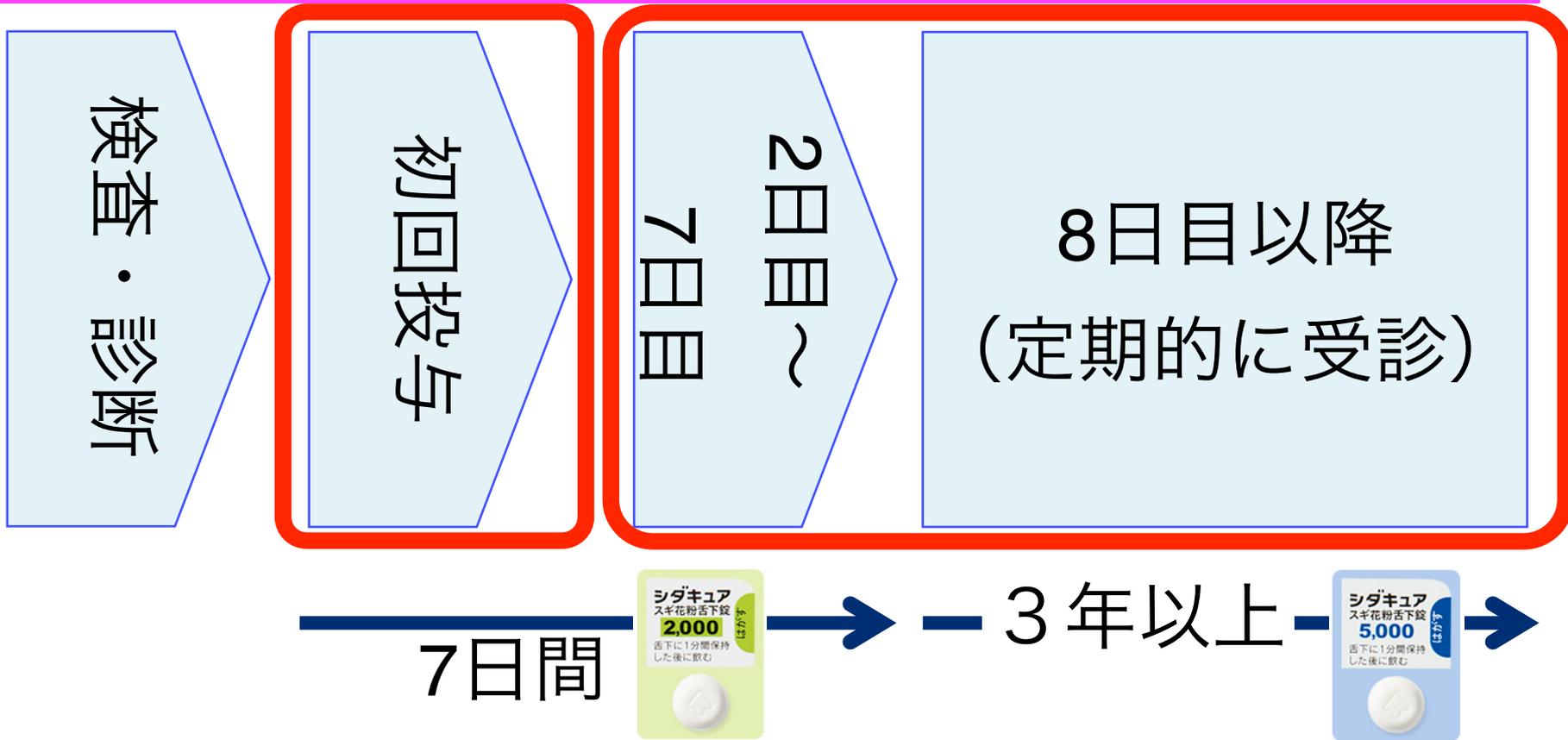
まず最初の7日間はシダキュアスギ花粉舌下錠
2,000JAUを1日1回1錠服用します。

治療のスケジュール



投与8日目以降は、シダキュアスギ花粉舌下錠
5,000JAUに切り替えて長期間服用します。

治療のスケジュール



初日は医療機関で服用し、
2日目からは自宅で服用します。

治療のスケジュール



尚、スギ花粉が飛散している時期は、新たにシダキュアの治療を開始することはできません。

治療開始前の心構え

最後に治療を開始する前に

必ず理解していただきたい6つのこと

をお伝えします。

治療開始前の心構え

- ① スギ花粉が飛散していない時期も含め、長期間の治療を受けられる
- ② シダキュアの服用（舌の下に1分間保持した後、飲み込んでいただく。その後5分間はうがいや飲食は控えてください。）
を毎日継続できる
- ③ 1ヶ月に1度受診することができる

治療開始前の心構え

- ④ 全ての患者さんに効果を示すわけではない
- ⑤ 効果があって終了した場合でも、その後効果が弱くなる可能性があることが理解できる
- ⑥ アナフィラキシーなどの副作用が起こる恐れがあることが理解でき、副作用が起きた時の対応が理解できる

治療開始前の心構え

これらについてご理解頂いた上で

治療を希望される方は

スタッフまでお伝えください。



AN EAR, NOSE AND THROAT CLINIC.

HIRAGI CLINIC

杵冬みみはなのびとクリニック